

3. 血中 T_3 上昇と SIDS の関係についての考察

研究協力者 中 島 博 徳、宮 本 茂 樹

(千葉大学小児科)

M. A. Chacon & J. T. Tildon は、J. Pediatr 99; 758、1981 に、Elevated values of tri-iodothyronine in victims of sudden infant death syndrome なる報告をした。

そこで我々は、この報告の追試および血中 T_3 高値がどのような影響を与えるかを調べる目的にて以下の検討を行なった。

- 1) SIDS 児の T_3 値の測定は、今回症例に相遇せず検討できなかった。
- 2) SIDS ではない原因の明らかな Apnea 時に、 T_3 値はどう変動するかを見るため、Sleep Apnea Syndrome 2 例、頭蓋内出血 1 例、クループ 1 例、および SIDS の妹 1 例につき測定したが、すべて正常範囲内であった（表 1）。

表 1 Apnea となった児の血中 T_3 、 T_4 値

症例	age	sex	T_3 (ng/dl)	T_4 (mg/dl)	
1	3y	M	152	9.3	Sleep Apnea Syndrome
2	9y	M	144	9.9	Sleep Apnea Syndrome
3	7d	M	129	15.6	Intra Cranial Bleeding
4	5y	M	101	13.3	Croup
5	1y	F	145	10.0	Sibling with SIDS (healthy)

・以上すべて正常範囲内

- 3) 人為的に T_3 高値が生ずる状態すなわち、甲状腺疾患の鑑別診断に用いられる T_3 -suppression test 時の、 T_3 、r- T_3 の変動および、cortisol 値につき検討した（表 2）。

T_3 は有意に上昇（平均 512ng/dl、cf SIDS 報告例の平均 406）、r- T_3 は有意に低下した。cortisol は、test 前後で正常範囲であった（上昇傾向を認めたが、有意差はない）。test 中、自覚症状、他覚症状を認めた児はなかった。（ただし、2 才未満の症例は含まれていない。）

以上より、血中 T_3 上昇により SIDS が起こると考えることは、かなり無理があるようである。

また、J. Pediatr 100: 841、1982 に、 T_3 値により、SIDS を予測することはできないのではないか、との letter が寄せられている。

表2 T₃-suppression test 前後の血中 T₃、r-T₃、cortisol 値の変動

症例	T ₃ 前	後	r-T ₃ 前	後	cortisol 前	後	pulse/min 前	後	
1	147	376	20	17	6.2	7.1	76	96	simple goiter
2	168	725	30	19	10.3	11.6	n. d.	n. d.	simple goiter
3	179	682	35	22	3.3	5.6	n. d.	n. d.	simple goiter
4	153	343	42	10	4.0	4.6	n. d.	90	chronic fhyroiditis
5	160	248	45	18	6.2	4.1	n. d.	n. d.	chronic fhyroiditis
6	184	708	27	25	6.8	13.3	n. d.	n. d.	chronic fhyroiditis
7	149	585	15	9	3.4	7.6	72	n. d.	chronic fhyroiditis
8	166	434	25	21	7.7	19.8	90	108	Graves' disease
Mean	163	512	30	18	6.2	9.2			
	P < 0.001		P < 0.05		n.s.				
S.D.	13.6	186	10	5.6	2.3	5.4			

・以上明らかな自覚症状なし

↓ 検索用テキスト OCR(光学的文字符号認識)ソフト使用 ↓

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

M.A.Chacon & J.T.Tildon は、 J.Pediatr 99;758、 1981 に、 Elevated values of tri-iodothyronine in victims of sudden infant death syndrome なる報告をした。

そこで我々は、この報告の追試および血中T3 高値がどのような影響を与えるかを調べる目的にて以下の検討を行なった。